

ごくろうさまでした。。。 ますますお元気でご活躍を!

OB会に加入し、
= 動労千葉と共に進む
= 退職者代表・村上清さん(成田)

最後に退職者を代表して、前成田支部長であった村上さんからつぎのようないさつがおこなわれた。
「このようないさつがおこなわれた。」「このようないさつがおこなわれた。」



「ごくろうさま!」「お元気で!」
拍手に送られて退場される 退職者の方々。

「長い間、本当にご苦労さまでした。本日お見えの退職者の方々は、皆昭和45~55年に国鉄に入社され、以来あのヤニ次大戦として戦後的一大変革期を文字通り、その第一線で担いぬかれ、かつまた組合活動の面においても、株関東労組結成一動労の発展を身をもって担いぬいてこられました。

私たちあとをひきつぐ者としても、皆さん方の築いた伝統を立派に守りぬきます。今後も、お元気でがんばって下さい。」

この後、宍戸OB会会長、各支部を

代表して松崎新小岩支部長、中江前本部副委員長からそれぞれ激励のあいさつがおこなわれた。

在職中をふりかえって見ても、動労千葉



皆さんのが築いた伝統を守って進む
= 関川委員長挨拶 =

激励会は、15時、南執行委員の司会のもとで開催され、動労千葉を代表して関川委員長からつぎのようないさつが行われた。

は「本部」からの様子ないやがらせ、切り崩しをうちかえして本当によくがんばった。心を一つにして、これをやりぬいて動労千葉の團結力について、私は全く何の不安もない。佐倉、鎌子の仲間も、必ずや動労千葉に結集することを信じておられるし、立派にやっていける。

私たちは、動労千葉OB会に加入し、すーっと皆さん方と一緒に進みたいと思っています。」

そのあとOB会副会長の長谷川さんの音頭で乾杯をおこない、懇親会に入った。あれこれ昔話にも花がさき、なごやかなうちに宴を進み、十七時半すぎ、全員で記念写真撮影、組合歌合唱、団結ガンバ口号一三唱をもって退職者激励会は、盛況のうちに終了した。

全組合員・家族の強固な團結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!

日刊 動労千葉

80.3.17

No. 377

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五六(公衆)〇〇三(22)七二〇七